DX 推進計画概要

第0.1版

NAX JAPAN 株式会社
代表取締役社長　川崎　宏

基本目標と情報処理技術の活用①

本計画における基本目標と目指すべき方向は次のとおりとします。

◆基本目標

デジタル技術を活用し、各輸出入者様の真の欲求に対し迅速なサービスの提供を行います。また、時代に対応した社員の資質向上及び継続的なサービス改善を行います。

◆情報処理技術活用の方向性

物流サービス業界におけるさらなるグローバル化に伴い、プラットフォームの改善によるデータ活用の効率化を行い、輸送業者という立場から新しい価値を提供します。

基本目標と情報処理技術の活用②

NAX JAPAN Co., Ltd.

◆事業成長戦略

営業・事務生産性の向上などの施策を進め、事業の収益性管理を着実に行うことでこれまで以上のコスト削減における成果を目指します。

輸出入申告書作成の効率化や船舶運航状況等を海外のグループ会社とリアルタイム共有することが可能な基幹システムを開発し運営することで、取引先や顧客に対しスピーディかつ質の高いサービス提供を目指します。
また、情報セキュリティの強化や事務生産性向上に貢献するRPAの普及と活用を継続的に行います。

計画の期間

本計画の計画期間は、令和３年度(2021年度)を初年度とし、令和7年度(2025年度)を目標年度とします。

ただし、期間の途中においても、社会情勢の変化や計画の進捗状況、また新たな取り組みが必要になった場合など、必要に応じて計画を見直すものとします。

計画の体系

目指すべき方向を実現するにあたり、顧客へのサービスの向上や業務の効率化等の課題解決を図るため、次の5つの基本方針に基づいた施策を計画・推進していきます。

1. コンプライアンスに配慮した環境の整備と促進
2. 安心・安全・正確な情報処理と管理の徹底
3. ウィズコロナ時代を生きる社内スタッフへのテレワーク推進
4. ペーパーレスへの取り組み
5. 社員のDXに関わる知識向上を目的とした資格取得の推奨

ロードマップ

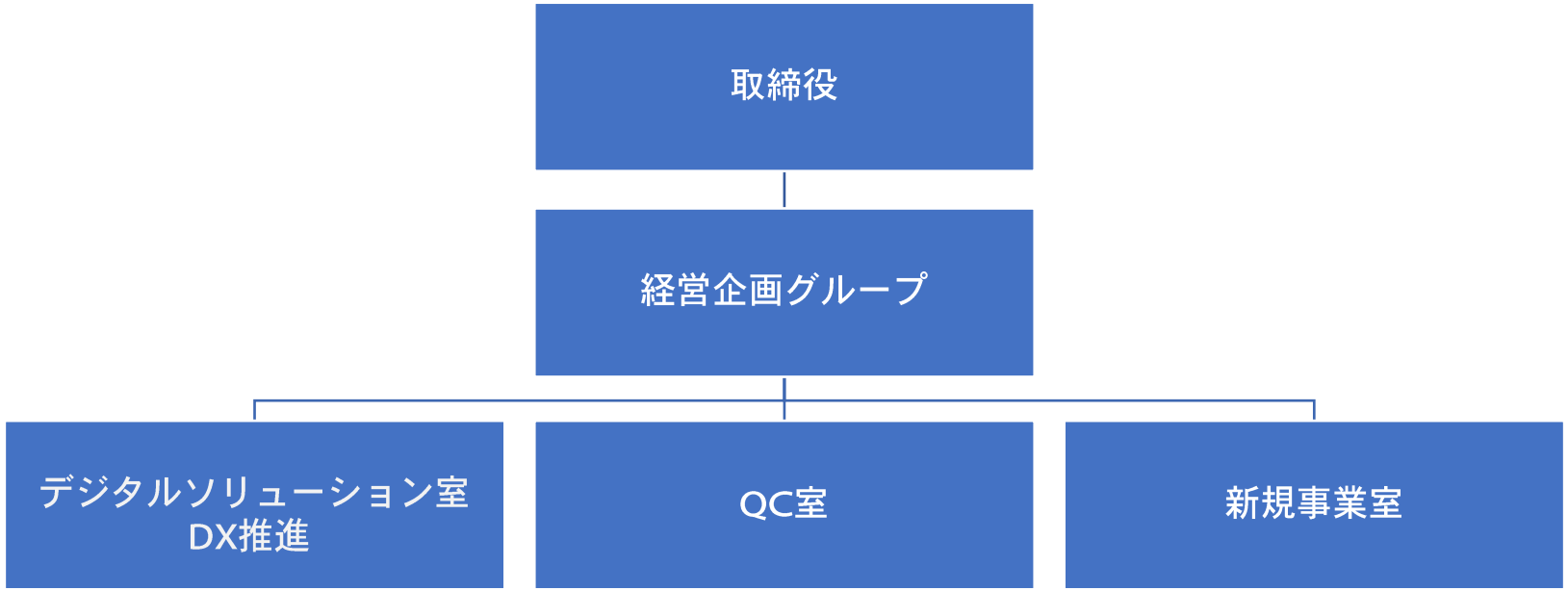
NAX JAPAN Co., Ltd.

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
環境づくり	ネットワークインフラ整備				
	テレワークの運用・検証				
情報公開・発信	Web Site の改善（達成）	運用・検証 ／課題整理 ／改善事項の修正			
DX推進	RPA導入・運用（達成）	運用・検証／対象業務の拡大			
システム	基幹システムの選定		運用・検証		
	輸出プラットフォーム開発			運用・検証	
	セキュリティ強化				

計画の推進体制

DX推進体制

NAX JAPAN株式会社代表取締役社長を統括責任者、経営企画グループ内デジタルソリューション室DX推進プロジェクトリーダーを実務責任者とし実行体制を整え、システム開発及びサービス開発を行ってまいります。



システム環境整備

◆システム環境整備

ネットワークインフラ、基幹システム、プラットフォームを整備することでデータ分析を円滑に行い、社内及びグループ企業間でのデータ活用の効率化を実現します。

また、RPAの運用および検証を継続的に行い、事務作業の効率化を進めます。

IT・DX推進における中期計画とKPI

◆取組み

・輸出入申告書作成の効率化、データ活用を目的とした基幹システムおよびプラットフォームの整備
・業務プロセスのIT化（RPA等,）
・セキュリティ対策の強化と社内教育

◆目標（KPI）

・労働時間短縮による人件費削減	10%（2027年度まで）
・RPAの稼働数	30件（2025年まで）
・社員向けセキュリティ教育受講率	100%（2023年まで）

戦略の推進状況

◆RPAの導入・運用について

RPAの導入と運用を令和３年(2021年)4月より開始。

2021年12月時点で10システムを稼働。（2021年12月時点）

代表取締役社長　川崎宏

◆セキュリティ意識の強化

情報漏洩リスクへの対応として、社員のサイバーセキュリティの意識強化に向け、研修を実施。（2022年6月）

代表取締役社長　川崎宏

情報セキュリティ基本方針

NAX JAPAN Co., Ltd.

◆NAX JAPAN株式会社は、お客様からお預かりした情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき情報セキュリティに取り組みます。

（１）責任
組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

（２）体制の整備
情報セキュリティの維持及び改善のために仕組みを構築し、情報セキュリティ対策を正式なルールとして定めます。

（３）取組み
当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

（４）法令及び契約上の要求事項の遵守
情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

（５）違反及び事故への対応
情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定日:2022年3月16日
NAX JAPAN 株式会社
代表取締役社長　川崎 宏

SECURITY ACTION ★★
セキュリティ対策自己宣言

改訂履歴

版数	発行日	改定内容
第0.1版	令和4年（2022年）7月19日	初版発行